

## 岩手県企業短期経済観測調査結果（2021年12月）

- 調査対象企業は、岩手県内に本社を置く資本金2千万円以上の64社
- 回答率100%（回答数64社、うち製造業25社、非製造業39社）
- 回答期間 11月10日～12月10日

### 1. 業況判断指数（DI）

業況判断指数（全産業）の「悪い」超幅は、前回調査（9月）比、横這いとなった（前回▲11 → 今回▲11）。

業種別にみると、製造業では、自動車関連における供給制約が幾分緩和したことや、感染症による営業活動への制約が弱まったことを理由に判断を引き上げる先がみられ、「悪い」超幅が縮小しゼロとなった（前回▲8 → 今回0）。一方、非製造業では、感染症の落ち着きを受けた人出の回復を理由に判断を引き上げる先がみられるものの、エネルギー価格上昇による収益悪化懸念が広がる中、「悪い」超幅が拡大した（前回▲13 → 今回▲18）。

先行きについて、製造業（今回0 → 先行き▲4）をみると、自動車関連では完成車メーカーによる生産増への期待が強まっているが、原材料価格の上昇や、公共工事の減少に伴う資材需要の減少に対する懸念から「悪い」超となる見通し。また、非製造業（今回▲18 → 先行き▲20）では、公共工事の一段の減少見込みに加え、感染症の影響は長期化するとの見方などから、「悪い」超幅が拡大する見通し。この下で、全産業では「悪い」超幅が拡大する見通し（今回▲11 → 先行き▲14）。

—— 各種判断DI（参考1）をみると、「製商品・サービス需給判断DI」は「供給超過」超幅が縮小した。「製商品在庫判断DI」は「過大」超幅が拡大した。「仕入価格判断DI」は、「上昇」超幅が拡大した。「販売価格判断DI」は、「上昇」超となった。「生産・営業用設備判断DI」は、「過剰」超が縮小しゼロとなった。「雇用人員判断DI」は、「不足」超幅が拡大した。

（「良い」－「悪い」）回答社数構成比、%ポイント、（ ）内は前回予測

	20/9月	12月	21/3月	6月	9月	12月	22/3月 (予測)
製造業	▲54	▲16	4	0	▲8	0 (0)	▲4
素材業種	▲50	▲12	▲12	▲13	▲25	▲12 (▲13)	▲38
加工業種	▲56	▲17	11	6	0	5 (5)	11
非製造業	▲28	▲12	▲11	▲8	▲13	▲18 (▲16)	▲20
全産業	▲38	▲14	▲4	▲5	▲11	▲11 (▲9)	▲14

## 2. 売上高・経常利益（2021年度計画）

売上高は、製造業、非製造業とも前年度比減少する計画。前回調査（9月）と比べると、製造業では、デジタル関連需要は堅調であったが、供給制約を受けた自動車関連での減産の影響が大きく、下方修正となった。一方、非製造業では、感染症の影響が残っているものの、民間設備投資向け資材の需要増などにより、小幅な上方修正となった。全産業ベースでは小幅下方修正となった。

経常利益は、製造業が前年度比増加となる一方、非製造業では減少する計画。前回調査（9月）と比べると、製造業では、供給制約を受けた自動車関連の減収を主因に下方修正となった。一方、非製造業では、売上高の上振れに加え、一部先における一段の経費削減もあって上方修正となった。全産業ベースでは小幅下方修正となった。

—— 前年同期比・%、（ ）内は前回調査比修正率・%

	2020年度(実績)		2021年度(計画)					
	売上高	経常利益	売上高			経常利益		
			年度	上期	下期	年度	上期	下期
製造業	▲7.2	▲16.5	▲12.6 (▲1.4)	▲5.7 (▲2.0)	▲17.9 (▲0.8)	3.7 (▲6.0)	利益 (2.9)	▲50.5 (▲11.7)
非製造業	▲9.9	▲43.1	▲5.9 (0.5)	▲5.2 (1.1)	▲6.6 (▲0.1)	▲26.9 (18.2)	欠損 (赤字縮小)	▲8.6 (10.0)
全産業	▲8.8	▲28.7	▲8.8 (▲0.3)	▲5.4 (▲0.2)	▲11.8 (▲0.4)	▲7.5 (▲0.1)	利益 (9.5)	▲38.1 (▲3.3)

## 3. 設備投資額（2021年度計画）

設備投資（土地を含み、ソフトウェア・研究開発投資を含まない）は、前年度比+2割方の増加計画。前回調査（9月）と比べると、製造業では、生産装置の納期の長期化や投資実施時期のずれ込みなどから▲1割方の下方修正となった。一方、非製造業では、人出の回復見込みや一部先でのキャッシュ・フローの改善を背景とした施設改装などから上方修正となった。全産業ベースでは下方修正となった。

—— 前年同期比・%、（ ）内は前回調査比修正率・%

	設備投資 ※		ソフトウェア・研究開発を含む 設備投資（除く土地）	
	2020年度 (実績)	2021年度 (計画)	2020年度 (実績)	2021年度 (計画)
製造業	▲27.4	32.1 (▲12.4)	▲24.1	35.0 (▲11.6)
非製造業	▲29.7	11.7 (4.4)	▲31.8	13.0 (3.9)
全産業	▲28.5	23.0 (▲6.4)	▲27.7	25.3 (▲6.0)

※ 土地を含み、ソフトウェア投資、研究開発投資を含まない。

(参考1) 各種判断DIの推移

— 回答社数構成比、%ポイント、( )内は前回予測

(1)需給・在庫・価格判断DI (全産業ベース)

		20/9月	12月	21/3月	6月	9月	12月	22/3月 (予測)
製商品・ サービス需給	「需要超過」 －「供給超過」	▲34	▲23	▲22	▲13	▲20	▲18 (▲21)	▲16
製商品在庫	「過大」－「不足」	17	4	17	13	9	13 (—)	—
仕入価格	「上昇」－「下落」	6	8	21	25	34	45 (35)	58
販売価格		▲14	▲1	▲3	3	0	13 (6)	24

(2)生産・営業用設備判断DI (「過剰」－「不足」)

		20/9月	12月	21/3月	6月	9月	12月	22/3月 (予測)
製 造 業		16	8	0	▲12	▲4	▲4 (▲4)	▲4
非 製 造 業		10	5	10	10	8	3 (3)	0
全 産 業		12	6	7	1	3	0 (0)	▲1

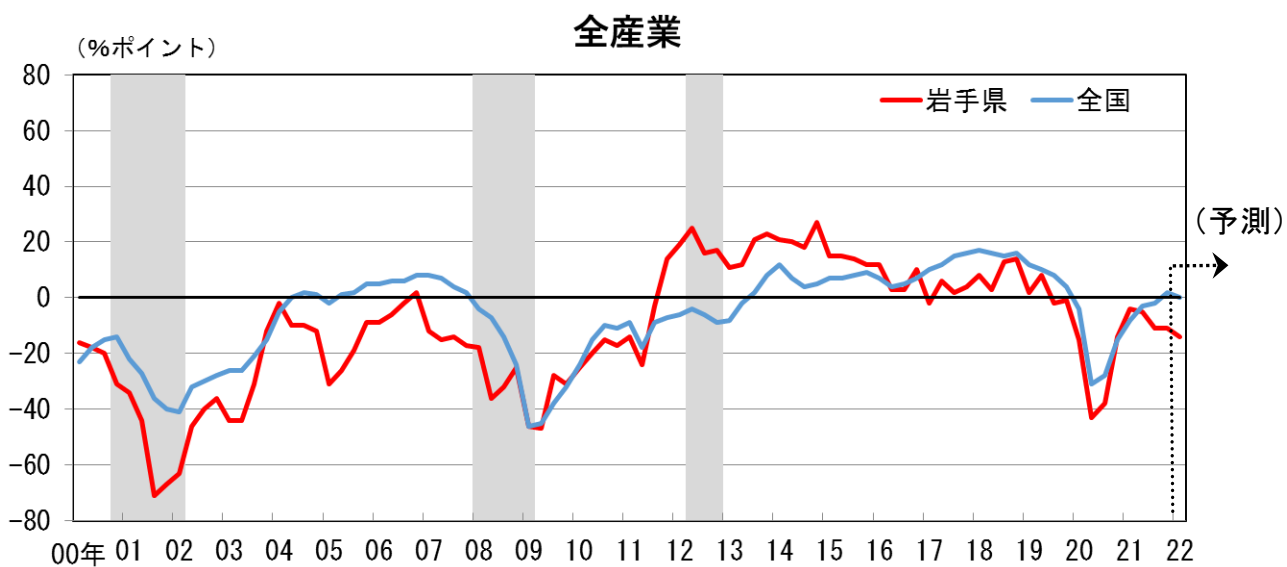
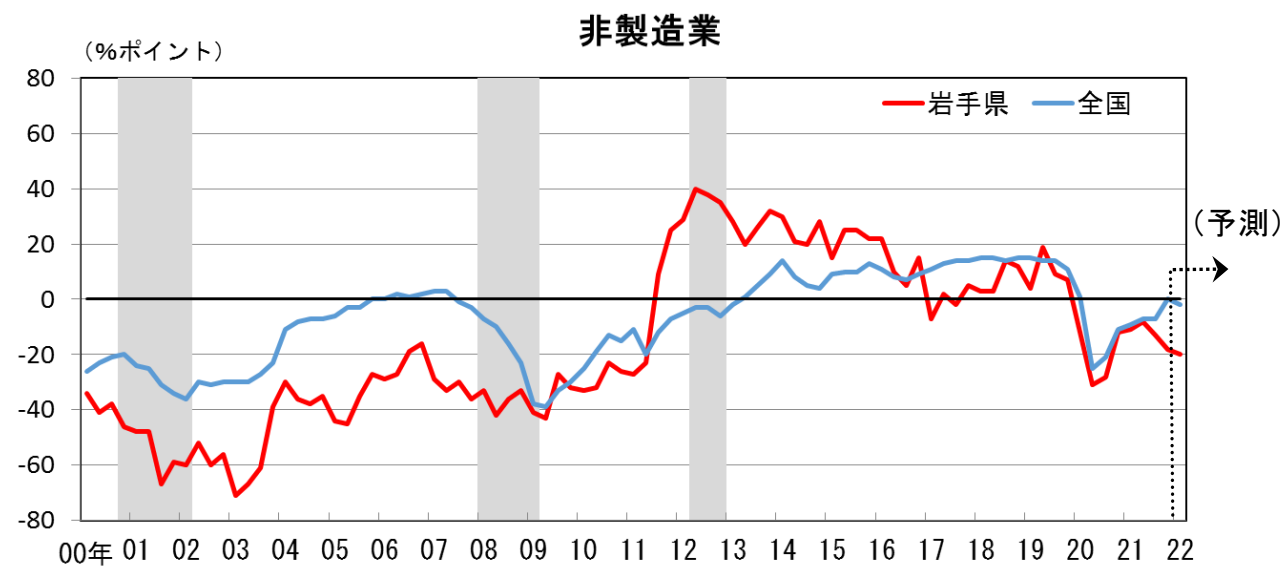
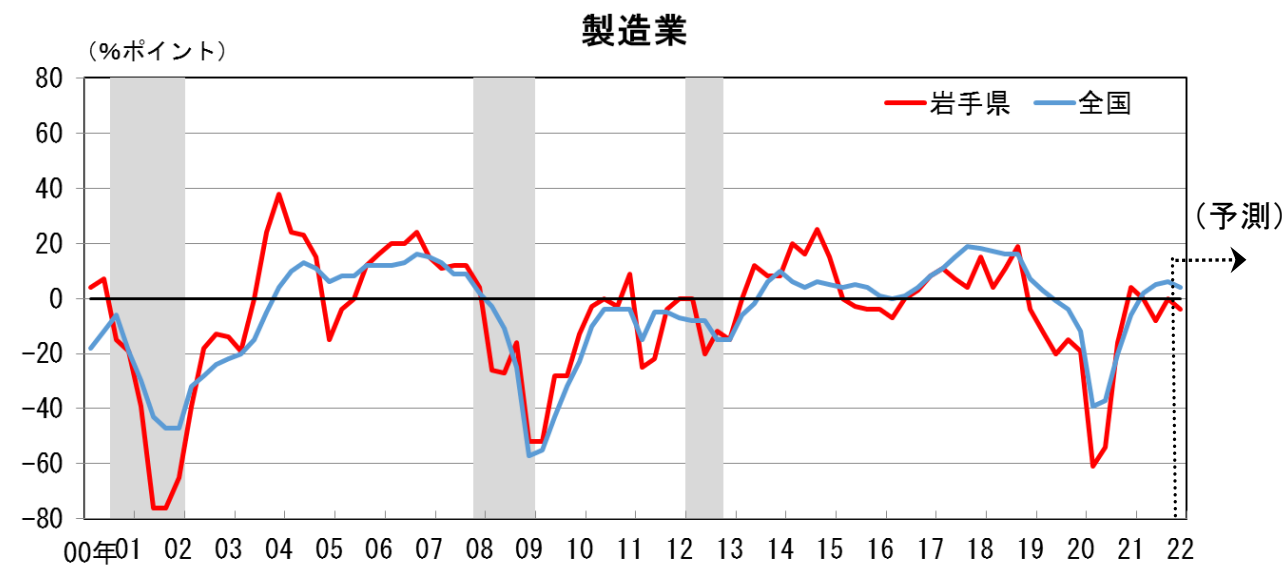
(3)雇用人員判断DI (「過剰」－「不足」)

		20/9月	12月	21/3月	6月	9月	12月	22/3月 (予測)
製 造 業		15	8	▲8	▲16	▲24	▲24 (▲16)	▲16
非 製 造 業		▲13	▲23	▲21	▲13	▲15	▲28 (▲23)	▲21
全 産 業		▲2	▲11	▲16	▲14	▲19	▲27 (▲21)	▲19

(4)企業金融関連判断DI (全産業ベース)

		20/9月	12月	21/3月	6月	9月	12月	22/3月 (予測)
資金繰り	「楽である」 －「苦しい」	▲14	▲4	▲1	▲2	0	▲5 (—)	—
金融機関 貸出態度	「緩い」－「厳しい」	14	14	18	13	10	12 (—)	—
借入金利 水準	「上昇」－「低下」	▲3	0	▲8	▲3	▲1	▲2 (0)	▲2

(参考2) 岩手県の業況判断DIの推移



(参考3) 全国及び岩手県の業況判断 DI の推移

( ) 内は前回予測

		20/9月	12月	21/3月	6月	9月	12月	22/3月 (予測)
製造業	全国	▲37	▲20	▲6	2	5	6 (2)	4
	岩手県	▲54	▲16	4	0	▲8	0 (0)	▲4
非製造業	全国	▲21	▲11	▲9	▲7	▲7	0 (▲8)	▲2
	岩手県	▲28	▲12	▲11	▲8	▲13	▲18 (▲16)	▲20
全産業	全国	▲28	▲15	▲8	▲3	▲2	2 (▲5)	0
	岩手県	▲38	▲14	▲4	▲5	▲11	▲11 (▲9)	▲14

以 上

本件に関する問い合わせ先：

日本銀行盛岡事務所 TEL：019-624-3622（代）  
ホームページアドレス <https://www3.boj.or.jp/morioka/>

<ホームページ>

